Cisco Secure Email Submission Add-In ユーザーガイド

発行：2022 年 6 月 10 日

シスコシステムズ合同会社
〒107-6227 東京都港区赤坂9-7-1 ミッドタウン・タワー
http://www.cisco.com/jp
お問い合わせ先：シスココンタクトセンター
0120-092-255 （フリーコール、携帯・PHS含む）
電話受付時間：平日 10:00 ~ 12:00、13:00 ~ 17:00
http://www.cisco.com/jp/go/contactcenter/

このマニュアルに記載されている仕様および製品に関する情報は、予告なしに変更されることがあります。このマニュアルに記載されている表現、情報、および推奨事項は、すべて正確であると考えていますが、明示的であれ黙示的であれ、一切の保証の責任を負わないものとします。このマニュアルに記載されている製品の使用は、すべてユーザー側の責任になります。

対象製品のソフトウェアライセンスおよび限定保証は、製品に添付された『Information Packet』に記載されています。添付されていない場合には、代理店にご連絡ください。

The Cisco implementation of TCP header compression is an adaptation of a program developed by the University of California, Berkeley (UCB) as part of UCB's public domain version of the UNIX operating system. All rights reserved. Copyright © 1981, Regents of the University of California.

ここに記載されている他のいかなる保証にもよらず、各社のすべてのマニュアルおよびソフトウェアは、障害も含めて「現状のまま」として提供されます。シスコおよびこれら各社は、商品性の保証、特定目的への準拠の保証、および権利を侵害しないことに関する保証、あるいは取引過程、使用、取引慣行によって発生する保証をはじめとする、明示されたまたは黙示された一切の保証の責任を負わないものとします。

いかなる場合においても、シスコおよびその供給者は、このマニュアルに適用できるまたは適用できないことによって、発生する利益の損失やデータの損傷をはじめとする、間接的、派生的、偶発的、あるいは特殊な損害について、あらゆる可能性がシスコまたはその供給者に知らされていても、それらに対する責任を一切負わないものとします。

このマニュアルで使用している IP アドレスおよび電話番号は、実際のアドレスおよび電話番号を示すものではありません。マニュアル内の例、コマンド出力、ネットワークトポロジ図、およびその他の図は、説明のみを目的として使用されています。説明の中に実際のアドレスおよび電話番号が使用されていたとしても、それは意図的なものではなく、偶然の一致によるものです。

このドキュメントのすべての印刷版と複製ソフトは管理対象外と見なされます。最新版については、現在のオンライン バージョンを参照してください。

シスコは世界各国 200 箇所にオフィスを開設しています。各オフィスの住所と電話番号は、当社の Web サイト www.cisco.com/jp/go/offices をご覧ください。

Cisco and the Cisco logo are trademarks or registered trademarks of Cisco and/or its affiliates in the U.S. and other countries. To view a list of Cisco trademarks, go to this URL:

https://www.cisco.com/c/en/us/about/legal/trademarks.html. Third-party trademarks mentioned are the property of their respective owners. The use of the word partner does not imply a partnership relationship between Cisco and any other company. (1721R)

目次

第 1 章：はじめに

Cisco Secure Email Submission Add-In を使用すると、スパム、フィッシング、ウイルスなどの未承諾メッセージや不要なメッセージ、マーケティングメッセージ、誤ってフィルタリングされた正当なメッセージについて、シスコにフィードバックを送信できます。シスコでは、このフィードバックを活用してフィルタを更新し、不要なメッセージがメールボックスに配信されないようにします。送信を追跡するには、Cisco Talos 電子メールステータスポータル（https://talosintelligence.com/email_status_portal）にログインします。

サポートされている構成

Microsoft Office の種類		**サポートされている Outlook のバージョン**
認定	企業向け Microsoft 365 のアプリ	1701 以降
	Office Professional Plus 2019 または Office Standard 2019	1808 以降
	Outlook Web App	Microsoft Edge（Windows）、Google Chrome、Mozilla Firefox、および Safari（macOS）の最新バージョン
互換	Office Professional Plus 2016（MSI）または Office Standard 2016（MSI）	16.0.4494.1000 以降
	Office 2016 for Mac	16.0.9318.1000 以降

注： Cisco Secure Email Submission Add-In は、Office 365 / Microsoft 365 サブスクリプションを使用している場合にのみインストールできます。

関連資料

電子メール管理者には、次のリソースを確認することをお勧めします。

リソース	**ロケーション（参照先）**
Cisco Talos 電子メール ステータス ポータル ヘルプ センター	https://talosintelligence.com/tickets/email_submissions/help
シスコへの電子メールメッセージの送信方法	https://www.cisco.com/c/ja_jp/support/docs/security/email-security-appliance/214133-how-to-submit-email-messages-to-cisco.html
Office 365 管理センターからの一元展開を使用した Office アドインの発行	https://docs.microsoft.com/ja-jp/office/dev/add-ins/publish/centralized-deployment

シスコ エンド ユーザー ライセンス契約

シスコ エンド ユーザー ライセンス契約の詳細については、https://www.cisco.com/c/en/us/about/legal/cloud-and-software/end_user_license_agreement.html を参照してください。

第 2 章：Cisco Secure Email Submission Add-In のインストールと管理

誤って分類されたメッセージをシスコに送信するには、Microsoft Outlook に Cisco Secure Email Submission Add-In をインストールして設定します。

注： 管理者が集中型の展開を使用して Cisco Secure Email Submission Add-In を公開している場合、Outlook にそのアドインがすでに存在している可能性があります。この状況では、インストールプロセスをスキップします。

Cisco Secure Email Submission Add-In のインストール

はじめる前に

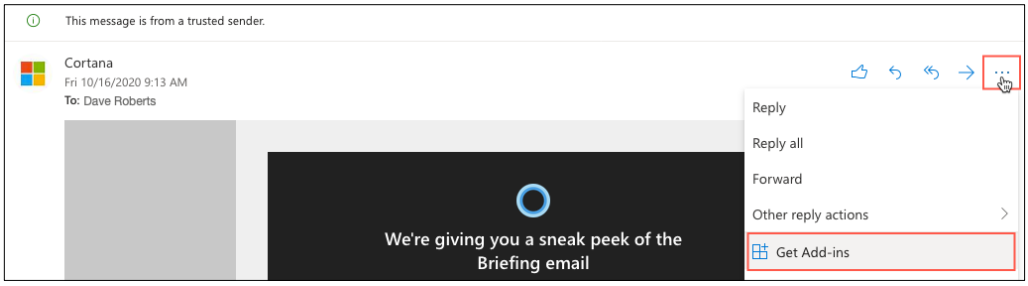
- サポートされている設定のトピックを確認します。
- アドイン マニフェスト ファイルを取得します。次のいずれかを実行します。
  - シスコアカウントをお持ちの場合は、シスコのソフトウェア ダウンロード ページ（https://software.cisco.com/download/home）からマニフェストファイルをダウンロードします。
  - シスコアカウントをお持ちでない場合は、管理者からマニフェストファイルを取得します。
- Microsoft Store を使用して Outlook クライアントがインストールされているかどうかを確認します。Microsoft Store を使用して Outlook クライアントをインストールしている場合は、カスタムアドインをインストールするオプションが見つからないことがあります。このシナリオでは、Outlook の Web アプリを使用して Cisco Secure Email Submission Add-In をインストールします。

手順

ステップ 1. Outlook for Office 365/Microsoft 365 または Outlook の Web アプリから [Add-Ins for Outlook] ページを開きます。

次のいずれかを実行します。

- Outlook の Web アプリでメッセージを選択した後、[Reading] ペインの省略記号アイコンをクリックし、[Get Add-ins] をクリックします。

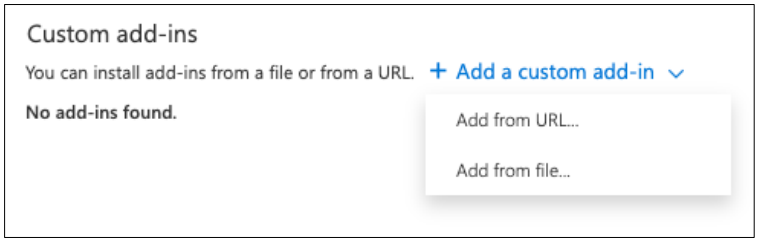


- Outlook for Windows または macOS で、リボンから [Get Add-ins] をクリックします。

注： [Get Add-ins] ボタンが Outlook for macOS で使用できない場合は、Outlook の Web アプリにログインしてこのタスクを実行します。

ステップ 2. [My add-ins] をクリックします。

ステップ 3. [Custom add-ins] で、マニフェストファイルまたは URL から Cisco Secure Email Submission Add-In をインストールします。



ステップ 4. 画面の指示に従って、インストールプロセスを完了します。

ステップ 5. （オプション）ステップ 4 の実行後にアドインを表示できない場合は、Outlook for Office 365/Microsoft 365 または Outlook の Web アプリを再起動します。

アドインのインストールの詳細な手順については、Microsoft Office のマニュアルを参照してください。

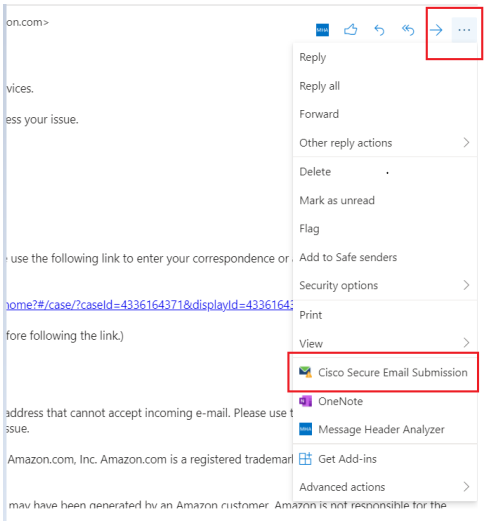
Cisco Secure Email Submission Add-In の設定の変更

手順

ステップ 1. Outlook for Office 365/Microsoft 365 または Outlook の Web アプリから Cisco Secure Email Submission Add-In を開きます。

次のいずれかを実行します。

- Outlook の Web アプリでメッセージを選択した後、[Reading] ペインで省略記号アイコンをクリックし、[Cisco Secure Email Submission] をクリックします。



- Outlook for Windows または macOS で、リボンから [Submit Messages] をクリックします。

ステップ 2. [Settings]（⚙）アイコンをクリックします。

ステップ 3. 必要に応じて、次のオプションを調整します。

オプション	説明
Keep a Copy of the Submission	送信物のコピーを [Sent] フォルダに保持するには、このオプションを選択します。
Message Format of the Submission	次のメッセージ形式のいずれかを選択します。 • [Encrypted]：送信前にレポートが暗号化されます。 • [Plain]：暗号化なしでレポートが送信されます。 **注：** 現在、[Plain] 形式のみがサポートされています。
Message Subject	送信するメッセージの件名を変更します。

ステップ 4. [Apply] をクリックします。

注： 設定をデフォルトの設定に変更するには、[Reset] をクリックします。

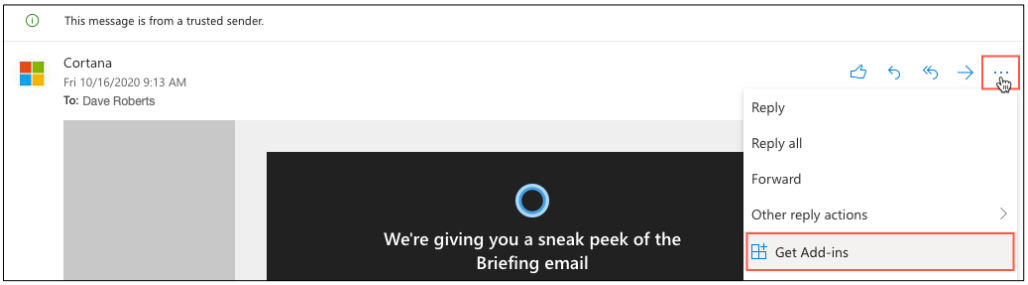
Cisco Secure Email Submission Add-In のアンインストール

手順

ステップ 1. Outlook for Office 365/Microsoft 365 または Outlook の Web アプリから [Add-Ins for Outlook] ページを開きます。

次のいずれかを実行します。

- Outlook の Web アプリで、メッセージを選択した後、[Reading] ペインの省略記号アイコンをクリックし、[Get Add-ins] をクリックします。

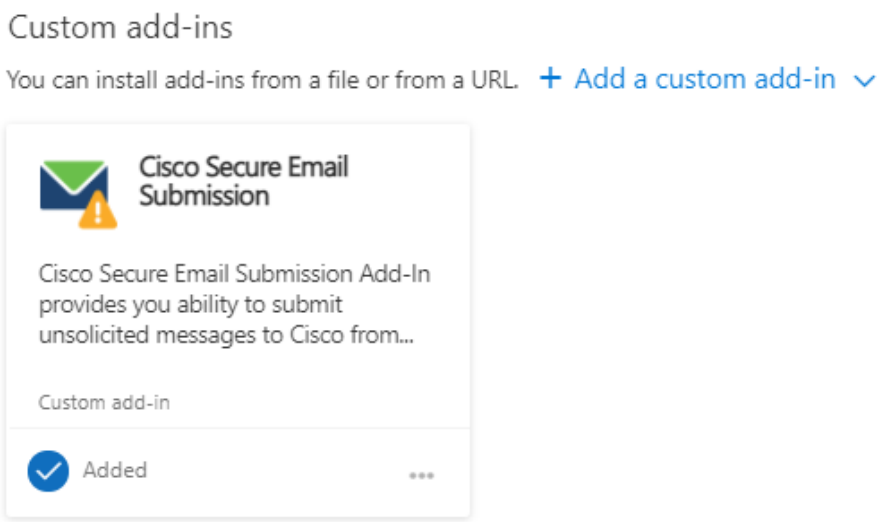


- Outlook for Windows または macOS で、リボンから [Get Add-ins] をクリックします。

注： [Get Add-ins] ボタンが Outlook for macOS で使用できない場合は、Outlook の Web アプリにログインしてこのタスクを実行します。

ステップ 2. [My add-ins] をクリックします。

[Custom add-ins] で、Cisco Secure Email Submission Add-In の省略記号アイコンをクリックし、[Remove] をクリックします。



アドインのアンインストールの詳細な手順については、Microsoft Office のマニュアルを参照してください。

注： Cisco Secure Email Submission Add-In の設定は Office 365/Microsoft 365 アカウントに保存され、アカウントがアクティブである限り保持されます。これらの設定は、アドインをアンインストールしても削除されません。したがって、同じ Office 365/Microsoft 365 アカウントの Cisco Secure Email Submission Add-In を再インストールすると、古い設定が再度適用されます。

第 3 章：Cisco Secure Email Submission Add-In を使用したメッセージの送信

スパム、ウイルス、フィッシング、マーケティングメッセージ、および誤ってフォルタリングされた正当なメッセージなどの未承諾メッセージや不要なメッセージを送信することを推奨します。

シスコにメッセージを送信するタイミング

次の表に、メッセージのさまざまなカテゴリと、そのようなメッセージをシスコに送信するタイミングを示します。

カテゴリ	定義	メッセージを送信するタイミング
Spam/Phish/Virus	未承諾メッセージや不要なメッセージで、無差別の受信者リストに頻繁に一括で送信されるメッセージ。通常、スパムは商用目的で送信されます。 未承諾メッセージや不要なメッセージで、悪意のある（ウイルス、マルウェア、スキャムなど）場合があるメッセージ。 ウイルスを含むメッセージや添付ファイル。	受信トレイに配信されても、メッセージはスパム/フィッシング/ウイルスと見なされます。
Marketing	専門マーケティンググループから送信される広告メッセージ。これらのメッセージは、ある時点では有用であったものの、ユーザーがメッセージの受信を望まなくなるまで価値が低下しています。	受信トレイに配信され、マーケティングとして検出されません。
Legitimate	スパムではなく、正当（正常）なメッセージ。「ハム」とも呼ばれます。	スパムとして検出されますが、ユーザーが正当なメッセージと見なします。

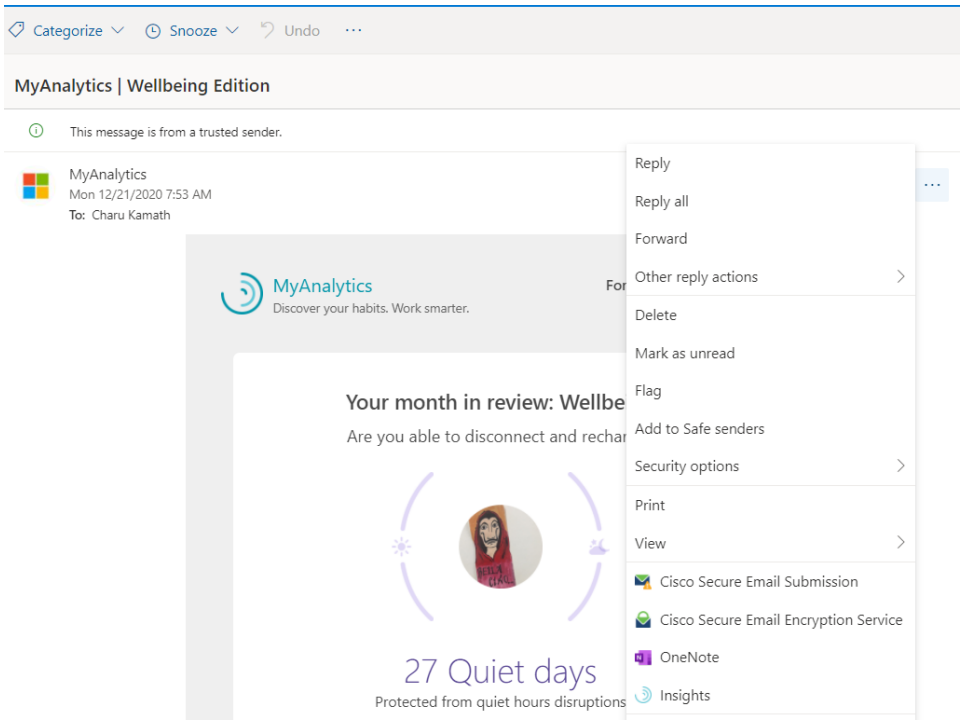
Cisco Secure Email Submission Add-In を使用したメッセージの送信

手順

ステップ 1. Outlook for Office 365/Microsoft 365 または Outlook の Web アプリで、シスコに送信するメッセージを選択します。

ステップ 2. Cisco Secure Email Submission Add-In を開きます。
次のいずれかを実行します。

- Outlook の Web アプリで、[Reading] ペインの省略記号アイコンをクリックし、[Cisco Secure Email Submission] をクリックします。



- Outlook for Windows または macOS で、リボンの [Submit Messages] アイコンをクリックします。

ステップ 3. [Cisco Secure Email Submission add-in] ペインで、選択したメッセージに適した次のカテゴリのいずれかをクリックします。

- Report as Spam/Phish/Virus
- Report as Legitimate
- Report as Marketing

注： 次の点を考慮してください。

- メッセージをスパムまたはマーケティングとして送信すると、そのメッセージは自動的に [Junk] フォルダに移動されます。
- メッセージを正当なものとして送信すると、そのメッセージは自動的に受信トレイに移動されます。

メッセージを送信した後、送信のステータスを追跡するには、Cisco Talos 電子メールステータスポータル（https://talosintelligence.com/email_status_portal）にログインします。詳細については、「How to Submit Email Messages to Cisco」を参照してください。

注： メッセージを送信すると、アドインペインが自動的に閉じます。アドインペインを開いたままにするには、ピン（📌）アイコンをクリックしてアドインペインを固定します。

Cisco Secure Email Submission Add-In を使用したシミュレートされたフィッシングメッセージの送信

Cisco Secure Email Submission Add-In は、Cisco Secure Awareness（CSA）クラウドサービスポータルを介して送信されるシミュレートされたフィッシングメッセージの送信をサポートします。Secure Email Submission Add-In 自体を使用して、シミュレートされたフィッシングメッセージを送信できるようになりました。

シミュレートされたフィッシングメッセージを送信するには、前のセクションで説明した手順に従います。

送信後のメッセージの追跡は、CSAT ポータルの既存の動作と一致しています。CSA 管理者のみがその情報にアクセスできます。

Cisco Secure Email Submission Add-In を使用した追加の電子メールアドレスへのメッセージの送信

別の電子メールアドレスを追加して、別の電子メールアドレスにメッセージを送信できます。ただし、これはオプションです。

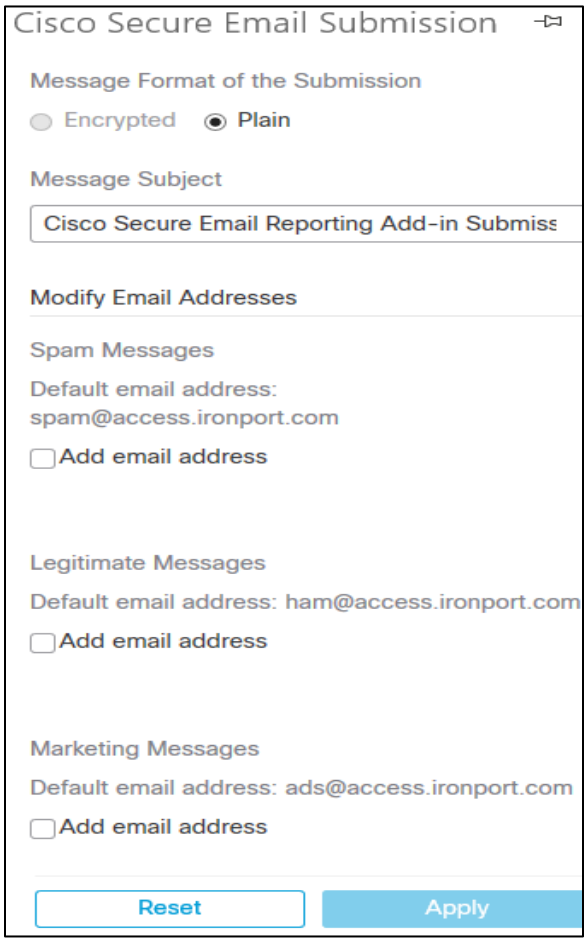
手順

ステップ 1. Outlook for Office 365/Microsoft 365 または Outlook の Web アプリで、シスコに送信するメッセージを選択します。

ステップ 2. Cisco Secure Email Submission Add-In を開きます。

ステップ 3. [Settings]（⚙）アイコンをクリックします。

ステップ 4. （オプション）[Add email address] チェックボックスをオンにします。



ステップ 5.　電子メールを受信するユーザーの電子メールアドレスをテキストボックスに入力します。

ステップ 6.　[Apply] をクリックします。

第 4 章：Cisco Secure Email Submission Add-In のトラブルシューティング

サイズの大きいメッセージを送信できない

1 MB を超えるメッセージは送信できません。

理由

1 MB を超えるメッセージは送信できません。これは既知の制限です（障害 ID：CSCvv40345）。

解決策

メッセージにサイズの大きい添付ファイルがある場合は、メッセージを送信する前にそれらを削除することを検討してください。

送信メッセージの形式を変更できない

[Settings] タブで送信メッセージの形式は変更できません。

理由

このリリースでは、送信メッセージの形式は変更できません。これは既知の制限です（障害 ID：CSCvw30701）。

解決策

なし

このドキュメントは、米国シスコ発行ドキュメントの参考和訳です。

リンク情報につきましては、日本語版掲載時点で、英語版にアップデートがあり、リンク先のページが移動/変更されている場合がありますことをご了承ください。

あくまでも参考和訳となりますので、正式な内容については米国サイトのドキュメントを参照ください。

シスコ コンタクトセンター

自社導入をご検討されているお客様へのお問い合わせ窓口です。
製品に関して | サービスに関して | 各種キャンペーンに関して | お見積依頼 | 一般的なご質問

お問い合わせ先

お電話での問い合わせ
平日 10:00 - 17:00
0120-092-255

お問い合わせウェブフォーム
cisco.com/jp/go/vdc_callback

シスコシステムズ合同会社
〒107-6227 東京都港区赤坂9-7-1 ミッドタウン・タワー
cisco.com/jp

0610-2022-000-X